

令和 7 年度

事業報告書

しらゆり公園プール・宮沢町第二公園プール

指定管理者:  株式会社フクシ・エンタープライズ

(事業報告書様式1)

1. 施設概要

公園名	しらゆり公園プール
所在地	〒245-0013 神奈川県横浜市泉区中田東 1-41-1
公園面積、公園種別	公園面積：1,915 m ² 公園種別：地区公園
主な施設	25m×15mプール 深さ 1.0～1.2m 子供用プール 深さ 0.4～0.6m
特徴	しらゆり集会所と併設
公園開園日	昭和 49 年度

公園名	宮沢町第二公園プール
所在地	〒246-0038 神奈川県横浜市瀬谷区宮沢 1-58
公園面積、公園種別	公園面積：1,195 m ² 公園種別：街区公園
主な施設	17m×10mプール 深さ 0.9～1.0m 子供用プール 深さ 0.3～0.4m
特徴	住宅地の中心にあり地元住民の利用が中心
公園開園日	昭和 54 年度

2. 指定管理者概要

指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ
代表者名	福士 朝尋
所在地	東京都江東区大島 1-9-8 大島プレールビル 5 階
指定管理期間	令和 7 年 4 月 1 日～令和 12 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	しらゆり・宮沢町第二:平成 18 年 9 月

(事業報告書様式2)

1. 管理運営体制(事業計画書様式2)の報告

○本年度の基本的な管理運営方針

“地域住民に愛される「なくてはならない」施設」といったビジョンを達成するため、下記 5 つのミッションを定め、各ミッションに沿った取り組みを実施しました。

①安全安心 ②地域密着 ③環境配慮 ④コンプライアンス ⑤効率・効果

○運營業務の実施計画・取組

指定管理期間の最終年度であったため、提案事業を全て履行し、事故等を発生させないためのプール運営を心掛けました。また、次期指定管理者への業務引き継ぎについても円滑に引き継げるよう努めました。

○管理運営体制、人員配置と研修計画

しらゆり公園プール				宮沢町第二公園プール			
時期及び時間帯	施設長	監視員	受付員	時期及び時間帯	施設長	監視員	受付員
8:30-18:30	1	4	2	8:30-18:30	1	4	2

※利用が増える時期や時間に合わせて適宜監視員及び受付員を増員します。

プール監視においては C・P・T・S・I といった5種類のポジションを利用人数・利用者層・構造(広さ・水深・死角の有無等)に応じて効果的に配置しました。また、要注意箇所・要注意利用者を押さえ、効率的な監視業務を行うとともに、スタッフが適正な休憩を摂れる状況を確認し、スタッフの熱中症予防対策にも配慮しました。受付員は原則 2 名体制とし、利用者の体調確認、整理券の配布、各所消毒作業を実施しました。

※研修については事業報告書様式8に記載

2. 利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告

○自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

提案事業については、下記基本方針に基づいて実施しました。

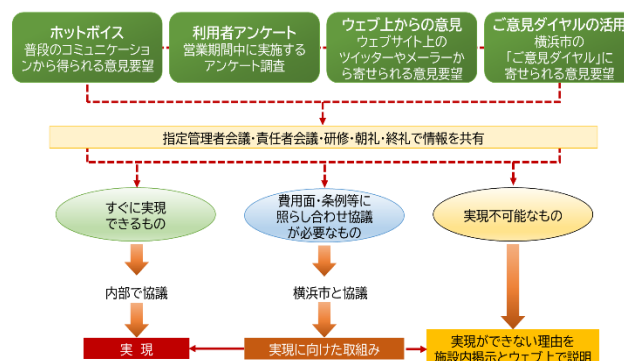
- 地域住民の健康増進の場としての役割
- 子どもたちの「冒険の場」「社会勉強の場」としての役割
- 水の安全教育を普及する場としての役割
- 地域住民の憩いの場としての役割
- 緊急時における消防水利・生活用水としての役割

指定管理期間の初年度でしたが、提案した事業を全て履行することができ、公園プールの魅力向上に寄与することができました(事業報告書様式9 参照)。

○市民サービス向上取組の考え方

当団体は、「ホットボイス」「利用者アンケート」「ウェブサイト」「ご意見ダイヤル」など多様な方策によって利用者の意見や要望を吸い上げられるような体制を整えました。

令和7年度は営業の可否についてのお問い合わせを多くいただきましたが、それぞれの問い合わせに迅速に対応するとともに、ホームページや SNS を利用して情報の周知に努めました。



○災害時の緊急対応

屋外プールは、利用者が天候の影響を直接受けるため、台風対策、低温対策、落雷対策、光化学スモッグへの対策をあらかじめ講じておきます。

横浜防災情報 E メールサービスからの情報を効果的に活用する準備を整えました。

事象	事前対応	事後対応
台風	- 飛ばされやすい物、倒れやすい物を撤去、移動、固定する。 - 接近状況によっては早めの中止決定を行う。	- スタッフは、早めに出勤し、飛来物の撤去や水中の混入物の除去を行う。 - 河川増水の恐れがある場合は、河川に近づかないように周知する。
低温	- 水温が 22℃未満又は水温＋気温が 48℃未満の場合は供用を中止する。 - 入場時に現在の水温と気温をお伝えする。	顔色が優れない方や震えている方がいた場合は、乾いたタオルで体を拭き毛布や簡易湯たんぽで保温する。
落雷	積乱雲が近くで発生したら、雷を予見し事前の注意放送を流す。	雷が接近した場合は、直ちにプールからあげて建物の中へ避難させる。
光化学スモッグ	メールサービスより「本日は光化学スモッグ発生の恐れあり」の配信がある場合は、受付にその旨を掲示し、注意を呼びかける。	「注意報」発令時は、放送での周知とともに受付にその旨を掲示する。 「警報」発令時には、直ちにプールからあげて待機または帰宅を勧める。 - 目や喉の痛みを訴える方がいる場合は直ちに洗眼、うがいを勧める。

○広報・プロモーションの取組

以下の方策によって各施設の広報を実施しました。

手 段	内 容
各区広報誌の活用	プール開催前に、今年度の開催時期や利用料金等の案内を各区広報に掲載していただきます。
Instagram	開催情報やイベント情報などタイムリーな情報発信を行うとともに、利用者等の声の収集も行います。
地域情報誌等での PR	地域情報誌で、各プールの紹介をしていただきます。
専用ウェブサイトの運営	専用サイトを運営し、施設情報やイベント情報を PR します。 ※ツイッターによる双方向の情報交換を行うなど積極的な情報発信に努めています。
オリジナルキャラクター	当社のオリジナルキャラクター「たこ Bay」を活用し、親しみのある PR を行います。

3 維持管理(事業計画書様式4)の報告

○公園の維持管理の基本方針

プール営業期間前、営業期間中、営業期間終了後の3期に分けた計画を作成し、維持管理を行いました。

①営業期間前

施設(排水口・給排水設備・電気設備・プールサイド・プール躯体・管理棟躯体・更衣ロッカー・ろ過機・滅菌機・放送設備・管理棟諸室)の一斉点検を行い、営業開始に向けた不具合箇所等の確認と補修を行いました(プール躯体や排水口は、水を抜いた状態で点検しました)。排水口の点検写真については各施設に掲示を行いました。

②営業期間中

公開時間前、公開時間中、公開時間後に分けて日常点検を実施しました。

③営業期間終了後

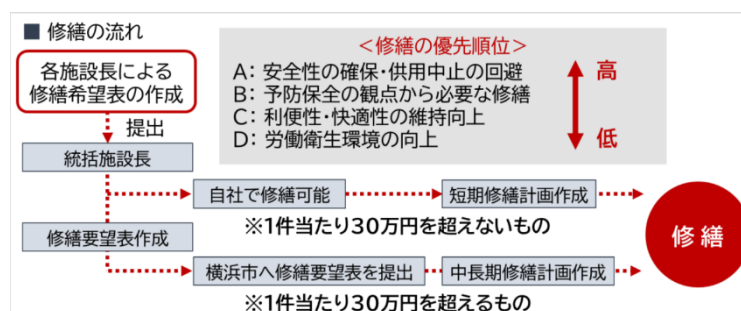
月1回以上施設巡回を行い、点検作業を実施しました(点検結果は月報にて報告)。

○公園施設・設備の維持管理

年間作業計画に基づき、専門性の高い業務については市内業者を中心に業務委託を行うことで適切な維持管理に努めました(事業報告書様式10参照)。

○公園施設・設備の修繕計画

毎年プール営業期間終了後に右図の優先順位に基づき修繕希望表を作成します。利用者の安全性の確保に関わるもの及び放置することで施設の供用中止につながるものを最優先順位(A)とし、予算の中で計画的に修繕を行いました(事業報告書様式4参照)。



○樹木・植栽等の管理

毎月の定期巡回時に除草作業や落ち葉掃きを行うことで景観保持に努めました。

○巡視・清掃

巡視については、プール監視を行う上で”視野が全体に行き届いていること”、“注意の伝達ができること”、“救助活動に結び付けられること”の3点を意識し、事故の未然防止に努めました。

日々の清掃は、(1) 清潔な施設の維持 (2) 不具合箇所の早期発見 (3) 従業員の施設詳細の掌握といった視点で実施し、特に汚れやすい箇所(トイレ、更衣室、利用導線)は、重点箇所として、営業中も適宜清掃を行いました。

(事業計画書様式3)

1. 有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績

しらゆり 公園	有料施設 利用回数	人数 【単位：人】	稼働率 (営業日数) 【単位：日】 【単位：％】		利用料金 収入実績 【単位：円】
7月	20	6,452	20	100%	1,139,340
8月	31	6,372	31	100%	960,510
9月	7	749	6	86%	105,920
合計	58	13,573	57	98%	2,205,770

宮沢町 第二公園	有料施設 利用回数	人数 【単位：人】	稼働率 (営業日数) 【単位：日】 【単位：％】		利用料金 収入実績 【単位：円】
7月	20	3,024	20	100%	521,920
8月	31	3,190	31	100%	422,440
9月	7	383	6	86%	53,220
合計	58	6,597	57	98%	997,580

※7月第二土曜日から9月第一日曜日まで公開しています。

(事業報告書様式4)

しらゆり公園プール

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者又は直営	対応状況
2025年7月1日	濾過機のろ布交換	66,000円	(株)ユニ機工	完了
2025年9月15日	券売機新札対応修繕	165,000円	グローリー(株)	完了

宮沢町第二公園プール

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者又は直営	対応状況
2025年9月15日	券売機新札対応修繕	165,000円	グローリー(株)	完了
2026年3月25日	濾過ポンプ	292,600円	京浜設備工業(株)	完了

(事業報告書様式 5)

令和7年度増減備品一覧

品名	形状・その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	

※今年度、備品の増減はありませんでした。

事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容	対応結果
1	2025 年 7 月 24 日	小学生女児が熱中症のため救急搬送	搬送後、症状が回復し当日のうちに退院したとお礼の連絡を受ける。
2			

※特にありませんでした。

(事業報告書様式 6)

苦情要望対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	2025 年 8 月 14 日	「監視員が居眠りしている」と担当課に陳情あった。	居眠りの事実を確認することはできませんでしたが、利用者から居眠りしていると思われるような行動、姿勢であったことは鑑みて下記対策を講じました。 ①定期的な指差し確認の実施 従来、交代時以外では任意で実施していた指差し確認を5分ごとに実施。 目線を常にプールに向けるとともに、定期的に指差し確認をすることで利用者に対しても安心感を与えるよう努める。 ②集中力を持続させるための工夫 (1)巡視している監視員が監視台の前を通る度に声掛けを行い、集中力を切らさないようにする。 ※声掛けについては「異常なし、了解」等の簡潔にできる声掛けに留め、監視を妨げる会話とならないよう注意を払います。 (2)監視台のポジションに就く監視員は休憩直後の者を配置することで疲労や眠気がない状態で従事させます。

(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

実施期間:令和7年 8 月 15 日～9 月7日

回答件数:しらゆり 100 件、宮沢町第二 100 件

性別

	男性	女性
しらゆり	55	45
宮沢	53	47

年齢

	～15歳	16～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
しらゆり	71	14	3	1	1	2	1	1	6
宮沢	33	4	8	37	14	4	0	0	0

お住まい

	泉	瀬谷	戸塚	旭	港南	保土ヶ谷	南	緑	金沢	港北	栄	都筑	鶴見	磯子	神奈川	中	西	青葉	市外
しらゆり	78	0	11	1	1	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
宮沢	0	94	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

プールに来た理由

	健康増進	泳ぎの練習	水遊び	日光浴	イベント参加	その他
しらゆり	9	8	67	9	6	1
宮沢	0	7	95	2	4	1

プールの利用頻度

	ほぼ毎日	週3～4回	週1～2回	はじめて
しらゆり	15	19	45	21
宮沢	10	3	83	4

来園手段

	徒歩	自転車	バイク	自家用車	公共交通機関	その他
しらゆり	30	45	16	2	3	0
宮沢	36	55	0	7	0	1

プールの情報入手方法

	通りすがり	口コミ	ホームページ	広報よこはま	twitter	その他
しらゆり	67	6	1	1	12	13
宮沢	51	29	17	3	0	7

当施設を利用した理由

	自宅付近	交通	サービス	施設機能	職員対応	事業内容	利用料金	利用時間	紹介	その他
しらゆり	60	1	1	0	2	0	9	0	19	10
宮沢	83	1	0	0	3	5	10	6	7	0

施設を利用するようになって、健康・元気になったと感じますか

	大いになった	多少なった	現状維持	少し悪くなった	大いに悪くなった
しらゆり	65	24	11	0	0
宮沢	32	45	23	0	0

プールの満足度

施設の清潔さについて

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
しらゆり	80	5	11	2	1
宮沢	76	20	4	0	0

施設の利便性について

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
しらゆり	74	19	2	4	0
宮沢	80	7	8	4	1

安全性(快適性)について

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
しらゆり	89	9	1	0	0
宮沢	76	18	3	1	0

プール内外の案内について

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
しらゆり	85	9	5	0	0
宮沢	60	26	14	0	0

イベント、催しについて

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
しらゆり	89	8	2	0	0
宮沢	58	24	17	1	0

職員の対応、身だしなみについて

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
しらゆり	88	9	1	0	0
宮沢	73	25	2	0	0

総合満足度について

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
しらゆり	88	9	1	0	0
宮沢	63	31	5	0	0

再来希望

	また来たい	もう来ない	分からない
しらゆり	98	0	0
宮沢	92	0	5

自由意見

しらゆり公園プール

- ・ 子供が楽しそうにしていたのでまた来たい。
- ・ 気持ちよく泳ぐことが出来た。
- ・ 楽しく泳ぐことが出来た、ありがとうございました。

宮沢町第二公園プール

- ・ プールの職員の人が優しくていっぱいいるから安心して泳げる。
- ・ 楽しかった。
- ・ 若い子が多いけど、ちゃんと注意してくれる。職員が多いので子供だけで行かせられる安心と安全感がある。

(事業報告書様式8)

研修実施報告

【施設長対象の研修】

	実施日	研修名	内容及び効果
1	7月6日	管理運営体制について	運営体制の把握／各種連絡先の確認
2	7月6日	労務管理について	労働関係法令の基本的事項の理解／就業規則の理解／ハラスメントについて／勤務シフトの組み方 等
3	7月6日	個人情報保護研修	プライバシーマークの規定に基づいた個人情報保護研修
4	7月6日	施設の把握	各種バルブ関係、止水栓、吐出口／備品等の確認／供用スペース(トイレ・更衣室) 等
5	7月6日	基本業務研修	利用料金、利用時間、利用規則等／業務の流れや決まりごとの確認
6	7月6日	機械操作研修	ろ過機洗浄手順、滅菌機操作手順／薬品取扱方法／券売機操作手順／ろ過ポンプの緊急停止ボタンの確認
7	7月6日	管理書類の記入方法	管理日誌、拾得物記録／遺失物対応表、事故対応表／トラブル報告書記載方法と留意点
8	7月6日	金銭取扱研修	つり銭のセット／売上金の集計／金銭の保管方法／集金時の対応等
9	7月6日	トラブル等対応	悪天候時の対応／光化学スモッグ発生時の対応／事故時の対応(非常口・救急導線の確認等)／AED・レスキューキット使用方法／防犯研修(県警の協力)

【監視員・受付員を対象とした研修】

	実施日	研修名	内容及び効果
1	7月5日 7月6日	施設の把握	供用スペース(トイレ・更衣室・シャワー等)／プールの大きさや水深等の確認／ろ過ポンプの緊急停止ボタンの確認
2	7月5日 7月6日	基本業務研修	利用料金／利用時間／利用規則等業務の流れや決まりごとの確認 等
3	7月5日 7月6日	接遇研修	基本的マナー／言葉づかい／立ち居振る舞い服装／髪型 等
4	7月5日 7月6日	個人情報保護研修	公園プールで取り扱う個人情報とその適切な取扱いについて
5	7月5日 7月6日	水面監視業務について	監視の心構え／各ポジションの役割／発見と通報の重要性／挨拶・声がけの重要性／定時水底安全確認時の留意点 等
6	7月5日 7月6日	受付案内業務について	受付案内手順／各種チケット類の取扱い／両替・領収書の対応 等
7	7月5日 7月6日	水質測定の手順	気温・水温の測定／残留塩素濃度の測定／PHの測定基準値と異常時の報告義務
8	7月5日 7月6日	蘇生法研修	蘇生法の手順／AEDの使用方法について／訓練人形とAEDトレーナーを使った反復訓練
9	7月5日 7月6日	救助訓練	泳がない救助／泳いでの救助／運搬法／反復訓練

(事業報告書様式 9)

無料事業実施報告一覧 (自主事業含む)

	事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
1	やごとり (しらゆり)	プール清掃の排水前にやごとりを実施します。	-	6 月
2	スタンプカードの発行 (全施設)	ポイントが貯まると無料券になるスタンプカードを発行し、利用促進を促す。	-	公開期間中
3	こども 110 番の家 (全施設)	地域の施設として地域防犯に協力し、子どもに対する犯罪を防ぐ	-	公開期間中
4	夕方割チケットの販売 (全施設)	16 時以降に 1 時間 50 円で 25m プールを利用できるチケットを販売します。	-	公開期間中
5	セット券の販売 (全施設)	1 時間 130 円で 25m プールと子供用プールを同時に利用できる券を販売します。	-	公開期間中
6	地域への AED 無料貸与 (全施設)	公開期間外に近隣の施設等に AED を貸し出すことで地域全体の救急対応能力の向上を図る。	-	公開期間外
7	スイミングレーンの設置 (全施設)	泳ぎの練習をしたい方向けにロープで区切った専用コースを設置します。	-	公開期間中
8	機関紙の発行 (全施設)	年一回、施設の情報や事業の PR を兼ねた機関紙を発行し配布します。	-	公開期間前
9	Instagram の運用 (全施設)	事業の PR や休場情報、利用者意見の収集のため Instagram を活用します。	-	通年
10	近隣スーパーマーケット との提携(しらゆり)	買い物したレシートを持参した利用者にはスタンプカードのスタンプを 3 つプレゼント。	-	公開期間中
11	プール縁日 (全施設)	ヨーヨーすくいなどの賑やかなイベントを実施して利用促進を促す	496	8 月日曜日
12	サンデー親子スイミング (しらゆり)	親子で参加できる水泳教室で泳ぎを覚えるための基礎づくりを目指す。(対象:未就学児と保護者 5 組)	8	7/24
13	泳力検定会 (しらゆり)	独自の泳力検定カードを用いて検定会を実施する。	19	毎週日曜日
14	大感謝祭 (全施設)	利用者への感謝を込めて最終営業日に様々なイベントを実施する。	629	9 月
15	いざという時の救急法 (全施設))	バイスタンダーの普及、養成を目的に実施。	7	8 月
16	水の安全講習会 (全施設)	水辺のトラブルにおける自己防衛能力の向上を目指す。	17	8 月
17	水上安全法講習会 (しらゆり)	水難救助に関する赤十字社の講習会を開催します(救急法基礎講習も同時開催)。	14	公開期間外
18	1日ライフガード体験 (全施設)	監視業務や救助体験等の業務体験を行います。	15	8 月

有料事業実施報告一覧(自主事業含む)

	事業名	目的・内容	参加人数	実施日	自主事業決算額	
					自主事業費 (円)	自主事業収入 (円)
19	ゴーグルの販売 (全施設)	利用者の利便性向上のためにゴーグルの販売を実施する。(1 個 1,500 円)	14 名	公開期間中	11,900 円	21,000 円
20	プールだいすき (全施設)	小学生を対象に 5 日間の短期水慣れ教室(定員:10 名、参加費:3,000 円)	7 名	7 月の 5 日間	20,000 円	17,500 円
21	目指せ 25m クロール (しらゆり)	クロールで 25m 完泳を目指す水泳教室(定員:10 名、参加費:3,000 円)	4 名	8 月の 5 日間	15,600 円	10,000 円
22	ウォーターボ ール (全施設)	大きなボールの中に入って遊べるアクティビティを実施(定員:20 名、300 円)	60 名	8 月	16,000 円	18,000 円

(事業報告書様式10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社 及び金額	金額	年回数	実施月日
日よけテント着脱業務	日よけテント着脱業務	(株)戸塚テント製作所	541,750 円	2 回	7 月 5 日
券売機保守業務 (適時)	券売機保守業務 (適時)	グローリー(株)	85,250 円	適時	未実施
害虫駆除業務	害虫駆除業務	(株)シー・アイ・シー	33,000 円	1 回	6 月 23 日
廃棄物処理業務	廃棄物処理業務	横浜環境保全(株)	ごみ袋代のみ (消耗品で計上)	開場中	開場期間中
濾過機保守点検	濾過機保守点検	ユニ機工	314,600 円	3 回	6 月 8 日 9 月 16 日
濾過機保守点検	濾過機保守点検	京浜設備工業 株式会社	111,100 円	3 回	6 月 7 日 9 月 12 日
プール水水質検査	プール水水質検査	ヒロエンジニアリング	201,300 円	2 回	7 月 28 日 8 月 20 日
消防設備点検	消防設備点検	松栄防災	23,100 円	2回	9 月 27 日 3 月 22 日

(事業報告書様式11)

収支報告書(指定管理事業のみ)

(単位:円)

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額(D)	差引	説明
収入の部 (円)	(A)	(B)	(C=A+B)		(C-D)	
指定管理料	18,833,800	0	18,833,800	18,833,800	0	
利用料金収入	2,815,000	0	2,815,000	3,203,350	-388,350	
自主事業収入	44,000	0	44,000	66,500	-22,500	
雑入	0	0	0	0	0	
その他雑入	120,000	0	120,000	0	120,000	
収入合計	21,812,800	0	21,812,800	22,103,650	-290,850	

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額(D)	差引	説明
支出の部 (円)	(A)	(B)	(C=A+B)		(C-D)	
人件費	15,271,710	0	15,271,710	14,850,313	421,397	
給与・賃金	12,835,300	0	12,835,300	12,567,466	267,834	
社会保険料	0	0	0	0	0	
通勤手当	70,000	0	70,000	66,130	3,870	
福利厚生費	2,366,410	0	2,366,410	2,216,717	149,693	社会保険料含む
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	1,661,000	0	1,661,000	1,490,991	170,009	
旅費	0	0	0	0	0	
消耗品費	856,000	0	856,000	596,231	259,769	清掃時ガソリン代
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	168,000	0	168,000	206,659	-38,659	回数券ポイントカード等
通信運搬費	24,000	0	24,000	21,636	2,364	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払い分	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	15,000	0	15,000	14,650	350	コースロープ(5年間で按分計上)
保険料	33,000	0	33,000	33,000	0	当団体包括賠償責任保険で対応
振込手数料	0	0	0	0	0	
リース料	565,000	0	565,000	618,815	-53,815	AED、高圧洗浄機、券売機等
手数料	0	0	0	0	0	
その他事務費	0	0	0	0	0	
自主事業費	48,000	0	48,000	63,500	-15,500	物販品仕入費
管理費	1,567,000	0	1,567,000	1,880,450	-313,450	
光熱水費合計	0	0	0	0	0	
光熱水費(電気)	0	0	0	0	0	
光熱水費(ガス)	0	0	0	0	0	
光熱水費(水道)	0	0	0	0	0	
光熱水費(下水道)	0	0	0	0	0	
清掃費	0	0	0	0	0	
修繕費	869,000	0	869,000	688,600	180,400	
機械警備費	0	0	0	0	0	
公園及び公園施設設備保全費	698,000	0	698,000	1,191,850	-493,850	
施設(建物)・設備保守	222,000	0	222,000	448,800	-226,800	
園地管理費	52,000	0	52,000	201,300	-149,300	
その他保全費	424,000	0	424,000	541,750	-117,750	濾過機保守点検、券売機保守点検等
公租公課	1,588,000	0	1,588,000	1,613,703	-25,703	
公租公課(事業所税)	0	0	0	0	0	
公租公課(消費税)	1,588,000	0	1,588,000	1,613,703	-25,703	
その他公租公課	0	0	0	0	0	
事務経費	789,000	0	789,000	612,990	176,010	求人広告費
その他経費(当該公園分)	888,090	0	888,090	822,660	65,430	本社管理経費、ウェブサイト管理費
支出合計(b)	21,812,800	0	21,812,800	21,334,607	478,193	
差引(a-b)	0	0	0	769,043	-769,043	

(参考)指定管理事業外の収支

科目 (円)	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
設置管理許可収入合計	890,000	0	890,000	540,176	349,824	自動販売機設置
設置管理許可支出合計	100,000	0	100,000	48,960	51,040	
差引	790,000	0	790,000	491,216	298,784	

今年度の収支報告

当年度の利用料金収入につきましては、予算額を 388 千円上回る結果となりました。主な要因として、営業期間中の休場日が 1 日のみに留まったことに加え、天候にも恵まれたことが挙げられます。また、指定管理期間の初年度であったことから回数券の販売が好調に推移し、収入増加に寄与したものと考えております。

一方、支出面につきましては、これまでの施設運営で培った経験やノウハウを活かし、業務の効率化や適切な在庫管理を進めたことで、消耗品費をはじめとする各種経費の抑制に努めました。その結果、一部費目においては当初予算を下回る執行となりました。

しかしながら、第三者へ委託している保守点検業務や専門業務につきましては、近年の物価上昇や人件費高騰の影響を大きく受け、当初予算を超過する状況となりました。今後も同様の傾向が継続することが見込まれるため、引き続き市場動向を注視してまいります。

次年度以降につきましては、業務内容を精査し、内製化が可能な業務と専門性や効率性の観点から委託すべき業務を適切に整理することで、サービス水準を維持しながら、より効果的かつ効率的な予算執行に努めてまいります。

(事業報告書様式 12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎:特筆すべき取組がある ○:達成している △:改善を要する】

目標設定の視点	計画時の取り組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等 今後の取組
業務運営1 (事業計画書様式2:運営業務の実施計画・取組)	プールの存在価値を高め、地域住民の夏季の余暇活動の場として永く利用される施設を目指すべく、計画書に記載した各取り組みを適切に実行していく。	大きな事故やトラブルなくプール公開期間を終えることが出来ました。	○	監視体制に対していただいたご意見を踏まえ、来年度のスタッフ研修を行ってまいります。
業務運営2 (事業計画書様式2:管理運営体制、人員の配置と研修計画)	計画した研修は100%履行して利用者アンケートの「職員の対応について」の項目についての「満足」回答率を 80%以上とする。	従業員研修は 7 月 5 日,6 日に実施しました。「職員の対応について」の横目について「満足」回答率は 80%でした。(2 施設平均)	○	数値を達成することができましたが、より良い管理運営を実行するための研修計画を再考してまいります。
業務運営3 (事業計画書様式3:利用者サービスの向上・利用促進策)	提案している事業の実施やサービス向上策、施設の魅力向上策の履行率 100%とすることで利用促進を図る。	利用者アンケートの「再来希望」について「また来たい」の項目について回答率は 95%でした。(2 施設平均)	◎	来年度も引き続き満足していただけるような利用者サービスを実施していきます。
業務運営4 (事業計画書様式3:広報・プロモーションの取組)	広報・プロモーションの取組に記載した取組の履行率 100%。	今年度より Instagram を活用した広報・プロモーション活動を開始した。	○	来年度も引き続き各プールの利用傾向や立地等に応じた効果的な広報・プロモーションの取組を実施していきます。
業務運営5 (事業計画書様式3:市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	プール運営を通して「健康増進」「泳力向上」「水難事故防止教育」といった面で貢献するための事業を4件実施。	4 つの事業を実施しましたが、AED の無料貸与については実績をつくることが出来ませんでした。	○	計画通り履行できるよう引き続き事業の PR をしていきます。

目標設定 の視点	計画時の取組み内容及び具 体的な数値目標	実績	自己 評価	改善点等 今後の取組
業務運営6 (事業計画書様 式3:本市の重 要施策を踏ま えた取組・環境 への配慮)	事業提案として示した方策の 履行率100%とする。	子育て支援策の「ハマハ グ」に登録し、多くの親子 連れに利用していただく 事が出来ました。	○	計画通り履行できるよう引 き続きプール公開に向けた 準備作業を進めてまいりま す。
業務運営7 (事業計画書様 式3:本市の重 要施策を踏ま えた取組・環境 への配慮)	適切な水質管理を行うことで 水資源の節約に努め、水道使 用量の適正化を目指す(直近3 か年の使用量平均値を基準値 とする)。	今年度も猛暑が続きまし たが、こまめに給水を止め るなどして節水に取り組 んだため、平均値を下回 る結果となりました。	◎	今年度のような実績が残せ るよう、来年度も努めたいで す。
業務運営8 (事業計画書様 式4:公園の魅 力を高める施 設保全・管理)	適切な日常点検と清掃を行う ことで安全・安心・快適に利用 していただく(利用者アンケート の「施設の清潔さについて」 「安全性について」の項目につ いての「満足」回答率を 80% 以上とする)。	利用者アンケートの「施設 の清潔さについて」の「満 足」の回答率は 78%でし た。「安全性について」の 回答 82%という結果に なりました。(2 施設平均)	○	清潔さについては、施設の 老朽化が「満足」以外の回答 理由の多くを占めているた め、利用者目線に立ち、適切 な施設保全・管理を実行す ることで左記項目について満 足度を向上させることを検 討します。
業務運営9 (事業計画書様 式4:施設(建 物等)、設備の 維持管理、修 繕計画)	横浜市公園施設点検マニユ アルや各種法令に基づいた点 検、保守管理の実施を徹底す る。	月 1 回の定期巡回に合わ せて毎月公園施設通常点 検を実施し四半期ごとに 公園施設詳細点検を実施 しました。	○	計画通り履行できるよう引 き続きプール公開に向けた 準備作業を進めてまいりま す。
業務運営10 (事業計画書様 式4:樹木、植 栽等の管理)	施設周辺の除草、落葉清掃に ついては、月 1 回の定期巡回時 にこまめに実施し、常に整然と しておくことで公園内の景観保 持に努めるとともに、施設内へ の侵入や悪戯の抑止に努め る。	除草や剪定については月 1 回の定期巡回時に随時 実施することができまし た。	○	各施設、管理地外からの樹 木の侵入も多数あるため、 公園管理者等と協議し、適切 な管理に努めてまいります。
業務運営 11 (事業計画書様 式4:巡視・清 掃)	プール公開期間中は、30 分に 1 度の定期巡回の際に更衣室、 トイレ等の巡回を行い安全確 認、簡易清掃、消耗品の確認を 行う。	定期的な巡回を実施す ることで清潔で安全な施設 運営を行うことができま した。特に駐輪場の整備に 力を入れ、利用者・近隣住 民も快適な環境を整える ことができました。	○	プール公開期間は終了しま したが、引き続き適切な維持 管理に努めてまいります。
収支 (事業計画書様 式7:収入確 保、経費節減 策)	スケールメリットを活かして経 費削減を図ることと、コロナ対 策によって生じる収入減少の リスクを考慮した上での収支計 画を立てる。	消耗品については一括購 入することで経費削減を 図りました。	○	計画通り履行できるよう引 き続き来年度に向けた準備 作業を進めてまいります。